

能代市の「窓口におけるキャッシュレス決済の導入」への対応について

～秋田銀行グループによるキャッシュレス決済導入に向けた連携協力～

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、当行関連会社 株式会社秋田国際カード（代表取締役 土谷 真人）および株式会社秋田ジェーシービーカード（代表取締役 工藤 孝徳）（上記3社を以下、「秋田銀行グループ」という。）と連携し、2023年1月25日（水）より、能代市（市長 齊藤 滋宣）に「行政窓口におけるキャッシュレス決済手段」の提供を開始いたします。

これにより、証明書交付手数料の納付にクレジットカードや電子マネーなどのキャッシュレス決済が可能となるほか、「セミセルフレジ」の導入により現金でのお取引も非接触での決済が可能となります。市民の皆さまの利便性向上、新型コロナウイルス等の感染リスク軽減がはかれるとともに、能代市においても窓口業務、収納事務の効率化を進めていただけるものです。

秋田銀行グループは、今後もより安全で利便性の高い決済サービスを通じて、地域住民の皆さまの利便性向上をはかるとともに、自治体窓口等の業務効率化に向けて連携・協力してまいります。

記

【能代市のキャッシュレス決済について】

取扱開始日	2023年1月25日（水）
利用可能ブランド	○クレジットカード（Visa、MasterCard、JCB、AMEX、DinersClub、DISCOVER） ○電子マネー（QUICPay、iD、WAON、nanaco、Edy、交通系ICカード） ○QRコード（PayPay、auPAY、ゆうちょPay、楽天Pay、d払い、メルペイ） （注）QRコードは順次取扱可能となります。
利用可能窓口	○能代市役所本庁舎（市民保険課） ○能代市役所二ツ井町庁舎（市民福祉課）

（以上）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。